

データ解析 II

科目ナンバリング STS-302
選択 2単位

井上 義和

1. 授業の概要(ねらい)
 - ・データ解析 I の内容(変数と仮説についての考え方ができ、かつ、二変量解析の考え方とSPSS操作と記述ができること)を前提とする。
 - ・この科目では、質問紙調査データを用いて、多変量解析の基本となる2つの方法(因子分析・重回帰分析)の考え方とSPSS操作と記述の仕方を習得する。
 - ・多変量解析を用いたレポート作成を指導する。
2. 授業の到達目標
 - ・因子分析と重回帰分析の考え方が理解できる。
 - ・SPSSを用いて多変量解析を実行し、出力結果を適切に処理できる。
 - ・自分で仮説を立てて、分析モデルを作ることができる。
 - ・多変量解析を用いたレポートを作成できる。
3. 成績評価の方法および基準
 - ・平常点(20%)
 - ・小課題(30%)…3回程度
 - ・期末レポート(50%)
4. 教科書・参考文献
教科書
(資料を配布する)
5. 準備学修の内容
 - ・授業で学んだ方法で実際に自分で分析する宿題(小課題)を3回程度課す。
6. その他履修上の注意事項
 - ・ただ座って話を聴くだけの講義ではありません。自分で手を動かし、頭を使って課題に取り組むことが中心となります。データ解析の基本を身につけたい意欲的な学生を歓迎します。
 - ・第2回以降の欠席回数が5回を超えた場合、期末レポートを受理しないので注意すること。
7. 授業内容
 - 【第1回】 オリエンテーション
 - 【第2回】 質問紙とデータ、データ解析 I の内容の復習
 - 【第3回】 平均値の比較、相関分析から因子分析へ
 - 【第4回】 因子分析の基本①—考え方、用語、操作法
 - 【第5回】 因子分析の基本②—結果の読み方、解釈
 - 【第6回】 因子分析の応用①—因子得点、合成変数
 - 【第7回】 因子分析の応用②—練習
 - 【第8回】 重回帰分析の基本①—考え方、用語、操作法
 - 【第9回】 重回帰分析の基本②—結果の読み方、記述
 - 【第10回】 重回帰分析の応用①—重回帰モデルと説明力
 - 【第11回】 重回帰分析の応用②—ファイルの分割による比較
 - 【第12回】 最終課題について、レポート作成法
 - 【第13回】 最終課題に取り組む、構想
 - 【第14回】 最終課題に取り組む、進捗
 - 【第15回】 最終課題に取り組む、提出